

瀬戸内海分校プロジェクト かがわアートスタディーズ U18

公開ワークショップ

瀬戸内海分校プロジェクト かがわアートスタディーズ U18 のプログラムの一部について、県内の一般の方々にもご参加いただけるよう、東京藝術大学美術学部の教員による、公開ワークショップを開催いたします。

ポー ブクブク ザザー

遠く近く

何が見えるだろう。

海と空に浮かぶ、目に見えない線。

体内にある、揺れうごく重心。

色鉛筆ひとつ、スケッチブック一冊を手に、

潮の音に耳をすましながら

からだの視点で、風景に線をひく。

ザザー

波に合わせて、視点をずらし、

姿勢を変え、自分だけの「線」を探していく。

見えるものと見えないもののあいだに、線を引いてみる。

ワークショップ概要

香川県・東京藝術大学・香川大学の連携による瀬戸内海分校プロジェクトの一環として実施される本ワークショップでは、自身の身体感覚や視点を通して風景と向き合います。参加者はスケッチブックと色鉛筆を手に、視覚や身体感覚を使って海辺の空間を観察・描写していきます。協働して一本の線を描く体験や、自分だけの「水平／垂直」を見つけるドローイングを通して、普段は見えなかった風景に触れる機会を得られるでしょう。見ること・描くことに挑戦したい方のご参加をお待ちしています。

配る物：色鉛筆 1 人 1 本、スケッチブック、箱椅子 1 人 1 脚

持ち物：筆記用具、水筒など

終日、絵具等を使用する活動を行います。絵具や油性ペン等で汚れても良い服装でお越しください。

瀬戸内海分校プロジェクトとは

香川県・東京藝術大学連携事業「瀬戸内海分校プロジェクト」は、海洋環境をテーマに、東京藝術大学が派遣する国内外で活躍中のアーティストと中学生・高校生らがチームを組み、フィールドワークや作品制作、展覧会の準備・開催を行うことで、作品の企画立案から展覧会開催に至るまでの一連の流れを実践的に学ぶプログラムです。4 年目の今年は「かがわアートスタディーズ U18 KAGAWA_ArtS U18」として、瀬戸内海の海洋調査研究に関わり、地域文化の理解を深めながら展覧会開催までのプロセスをアーティストとともに考え、創り上げていきます。

・U18 参加の中高生と一緒にプログラムにご参加いただくことになります。

・本プロジェクトでは記録として写真や映像を撮影します。撮影した写真や映像は、カタログや出版物、ウェブサイト等で掲載する場合がありますので、あらかじめ、撮影・掲載にかかる承諾書を提出していただきます。なお、ご承諾いただけない場合は、ワークショップ等の運営上、参加をご遠慮いただくことがあります（未成年は保護者の同意が必要です）。

お問合せ先 | 香川県文化振興課 文化芸術グループ 電話：087-832-3785（平日 9:00 ～ 17:00）FAX：087-806-0238

参加者募集

募集〆切 7/2（水）

開催日時：7/13（日）
13:00 - 16:00

募集対象：中学生以上

開催場所：香川大学 芸術未来研究場せとうち

開催概要

開催日時：7 月 13 日（日）13:00 - 16:00

講師：西村雄輔（東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻教授）

募集人数：18 名（応募者多数の場合抽選）

募集対象：中学生以上

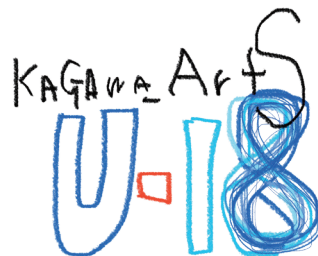
開催場所：高松市庵治町 4511-15（香川大学 芸術未来研究場
せとうち ※香川大学庵治マリンステーション横）

当日は現地集合になります

応募フォーム URL：<https://forms.gle/sJzSibHvcV9tj6zP9>



応募フォーム URL



「アート県かがわ」の文化芸術情報が
まるっと分かる！



かがわアートナビ
KAGAWA ART NAVI